

# すれ違い咬合

## パーシャルデンチャー難症例の攻略

大久保力廣 監修／高山慈子 編集

すれ違い咬合の補綴の集大成がここに！

明日から使える「パーシャルデンチャー難症例」攻略のヒントが満載!!

インプラントを含めた義歯の動搖（回転変位）を抑制するための考え方と実際の臨床術式を提示した、最新の「すれ違い咬合対策」をまとめた一冊です。

すれ違い咬合症例だけでなく、パーシャルデンチャーによる欠損補綴全般の臨床に役立つ実践書です。

A4判変型 / 204頁 / カラー ■定価（本体12,000円+税）  
ISBN978-4-263-44544-0

## あなたなら【こんな難症例】にどのように対応しますか？

## 難症例 Case1

○患者：62歳、女性 ○主訴：噛みにくい ○残存歯： $\frac{76543}{211123} \frac{12}{1234567}$ 

図 3-1-7 初診時口腔内所見。前歯部にのみ咬合支持、口蓋部の義歯の圧痕と下顎頬筋の著しい硬膜が確認できる



図 3-1-8 症状改善時、支台義歯と支台義歯間に隙間があり、前歯部人工歯と残存歯に切歯の隙差があることから、義歯の沈下が観察される

## 難症例 Case2

○患者：60歳、女性 ○主訴：上顎前歯部の動搖による咀嚼困難 ○残存歯： $\frac{7654321}{4321} \frac{12345}{1234567}$ 

図 3-3-14 初診時口腔内所見。過度咬合で、咬合支持は前歯部と「上」「下」のみである。「3」「4」は舌側に修飾している。「4」にはメタルコーピングが装着されている

## 難症例 Case3

○患者：74歳、男性 ○主訴：義歯不適合 ○残存歯： $\frac{7654321}{4321} \frac{12345}{1234567}$ 

図 3-2-18 初診時口腔内所見。左右すれ違い咬合、上顎右側と下顎左側歯冠歯部頸部周囲に慢性性潰瘍が認められる(→)



図 3-2-19 症状改善時、人工歯には拘束が使用されている。「5」はチッピング、「1」には人工歯脱離の修理が確認できる



図 3-2-20 細菌正中に計して、咬合平面は推奨している



図 3-2-21 初診時のパラマックス等義歯。欠損部頸部も削除している

詳しくは本書をご一読ください！

# すれ違い咬合 パーキャルデンチャー 難症例の攻略

## CONTENTS

### CHAPTER 1

#### パーキャルデンチャーにおける難症例

- ① パーキャルデンチャーの難症例は増加する
- ② 難症例の病態と特徴
- ③ 「すれ違い咬合」の病態と特徴

### CHAPTER 2

#### パーキャルデンチャー難症例の基本的考え方と臨床術式

- ① 義歯の動きと設計指針
- ② 印象採得
- ③ 咬合採得
- ④ ろう義歯試適
- ⑤ 強力な支持機能を有する支台装置
- ⑥ 把持機能を高める空隙の利用

### CHAPTER 3

#### すれ違い咬合の治療方針と設計指針

- ① 前後すれ違い咬合
- ② 左右すれ違い咬合
- ③ 複合すれ違い咬合
- ④ 頬舌すれ違い咬合

### CHAPTER 4

#### すれ違い咬合におけるインプラント治療の効力と限界

- ① インプラント固定性補綴
- ② インプラントパーキャルデンチャー (IRPD)
- ③ インプラントパーキャルデンチャーの設計指針

### CHAPTER 5

#### すれ違い咬合以外のパーキャルデンチャー難症例

- ① 低位咬合
- ② 審美性が求められる症例
- ③ 頸補綴

### CHAPTER 6

#### 装着後のトラブルへの対応

- ① 義歯の回転変位
- ② クラスプの破折
- ③ その他の修理
- ④ 義歯のリフォーム

### CHAPTER 7

#### パーキャルデンチャー製作へのデジタル技術の応用

- ① CAD/CAMによるパーキャルデンチャーの製作
- ② 使用中の金属床義歯に合わせたクラウンの製作
- ③ 義歯のデジタル化

## 関連書籍のご案内

### 補綴臨床別冊

#### 知っておくべき インプラントオーバーデンチャー これからのスタンダード

前田芳信・萩原芳幸・和田誠大 編著

インプラントオーバーデンチャー臨床のスタンダードがここに！適応症の判断基準、術式の重要なポイント、トラブルへのアフターフォロー等を臨床例を交えて解説。

■A4判変型 / 160頁 / カラー  
■定価（本体6,300円+税）  
注文コード：370610



### 遊離端欠損の戦略的治療法

#### パーキャルデンチャー・インプラント・IARPD

亀田行雄・諸隈正和 著

遊離端欠損に対し適切に対応するための選択肢がここに！遊離端欠損の捉え方と介入の考え方を例示、画一的な対応をとりにくい欠損形態に対応する臨床のヒントが満載。

■A4判変型 / 176頁 / カラー  
■定価（本体10,000円+税）  
ISBN978-4-263-44490-0



## 医歯薬出版 ご注文承り書

### すれ違い咬合 パーキャルデンチャー難症例の攻略 ( ) 冊

### 補綴臨床別冊 知っておくべき インプラントオーバーデンチャー これからのスタンダード ( ) 冊

### 遊離端欠損の戦略的治療法 パーキャルデンチャー・インプラント・IARPD ( ) 冊

●納入店で指定希望	ご指定納入店名 ※納入店での指定の場合 手数料はかかりません。	●直送希望	① <input type="text"/> 代引 450円 (2つの方法から) (お選びください。)	② <input type="text"/> 後払い 400円*
-----------	---------------------------------------	-------	---	----------------------------------

\*②の後払いの請求書は  
(株)ネットプロテクションズ  
から別送となります。

●お名前

●TEL

●ご住所 (〒 \_\_\_\_\_ )

★必要事項をご記入のうえ、FAX 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ<https://www.ishiyaku.co.jp/>からもご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630